

兵庫県民間病院協会会報

2024

10

令和6年 通巻644号

目次

巻頭言	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 具 英 成	1
随 筆		
父、病院創設者の死	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 譜久山 剛	2
災害に向き合うこと	國富胃腸病院 事務長 谷 田 史 朗	4
自分の機嫌は自分でとる！ わたしの幸せは、わたし自身が創るもの	（医）晋真会 ベリタス病院 看護部長 岡 村 千 絵	5
理事会報告		6
令和6年度 近畿病院団体連合会第1回委員会		9
病院かわら版	（医）佑健会 木村病院	10
新会員病院紹介	（医社）甲北会 甲北病院	11
エリア情報（神戸・東阪神・西阪神・西播）		13
協会だより		19
お知らせ		19
（一社）兵庫県全日本病院協会だより		21
兵庫県病院協同組合だより		25
兵庫県病院企業年金基金だより		26

医療と徳育

(一社)兵庫県民間病院協会理事
(公財)甲南会 甲南医療センター

理事長・院長 具 英成



公益財団法人 甲南会は2024年3月まで3病院2施設を有するミディアムサイズの法人であった。この4月から甲南加古川病院を譲渡し、現在は神戸市東灘区に拠点を集約した。当法人は文部大臣を務めた平生鈺三郎氏が1934年に創設し、既に90年を超える。平生氏は芦屋、東灘の地に中学、高校、大学からなる甲南学園、甲南女子大学ならびに甲南小学校を開学しこれらの法人は既に100年以上の風雪を超える。甲南グループが共有する教育理念は知育、体育に加えて徳育を重視し、正にそれゆえに産業界や教育界に他に比類のない人材を輩出し、知る人ぞ知る豊かな感性と思いやりを重視する精神文化を神戸のシンボルの一つにまで高めてきた。

その平生氏の手になる4法人の一角を占める甲南会は東灘の基幹病院として長く貢献してきた。そして何より甲南会こそは甲南グループの背骨ともいべき徳育をその中心において職員教育の理念として位置づけ、心の深くに届く医療を実践することを使命としてきた。しかるにこの十数年、日本の民間医療機関の多くは坂道を転がるように経営状況が悪化している。加えて大学病院、国公立病院は勿論のこと諸物価、委託費、人件費の高騰で医療機関はいずれも経営余力を奪われ呻吟している。病床機能の見直し、病床数の最適化、病病・病診連携、複数病院の統合と再編などありとあらゆる知恵を絞り切っても視界は開けない。診療報酬は一律であり、諸企業のように価格転嫁はできず活路は定かでない。これから情け容赦のない淘汰が始まるにちがいない。それで事が解決されるならいざ知れず、多くの地域で医療に激変が訪れるであろう。私は甲南会に務めるまで甲南4法人の歴史や教育理念、これまでの社会貢献に寡聞にして知らなかったが、これからの難局を甲南の伝統を活かしかに乗り越えるかが課題である。

父、病院創設者の死

(一社)兵庫県民間病院協会理事
(医社)医仁会 ふくやま病院

理事長・院長 譜久山 剛



今年9月に父、譜久山當悦が亡くなりました。
享年88歳でした。

半世紀前に明石の地で譜久山病院を作り、働き詰めに働いた職業人生でした。

当時は自宅が病院の中にあり、晩の外来が終わってから回診してカルテ書いて、終わらない書類を持って自宅のスペースに9時ごろに帰ってきて、ごはん食べて、また書き仕事をして。

当直の先生が手に負えないケースがあれば呼ばれて、食べかけのごはんを置いて降りていく。僕たちが起きて待っていても戻ってこないことも、ままありました。

朝から詰めかけてこられる外来患者さんを診て、救急を受け入れ、午後から内視鏡検査や手術をして、夕方からまた外来診察をしていました。

専門の消化器に留まらず、整形外科領域でもギプス巻いて、ちょっとした手術もして、ご近所の患者さんの依頼はなるべく引き受けていました。

おそらく、兵庫県民間病院協会の第一世代、創業された先生方は同じような日常を送っておられたのではないのでしょうか。

働き過ぎました。

61歳でようやく病院の外に自宅を建てて、念願の職住分離を果たして1か月。

脳出血を起こし、重い言語障害と右半身麻痺となりました。

それから四半世紀を超える長い療養生活を送ることになりました。

倒れる前の日まで診察して、手術をして、まだまだ元気で働くつもりでした。

無念だったと思います。

必死にリハビリテーションをして短距離の杖歩行は可能になりましたが、スムーズな会話は戻ってこず、医師としての仕事はできなくなりました。

僕のいままでの人生54年間のうち、前半27年間は医師としての父を見ながら育ち、後半27年間は後遺症を抱える生活者としての父を、母と弟と一緒に支えました。

いまから30年前に僕は父と同じ消化器外科医の道を歩み始めました。

一緒に働いたことはなく、大学病院から譜久山病院に当直に来た時に回診した程度でした。

少し残念です。

医学書以外はほとんど読まない父でした。

小説を読んでいると渋い顔をされることもしばしば。

同じ道を歩むこととなり、父が読んでいた外科の全集を（僕の場合は必要な箇所のみ）拾い読みしていると、あちこちに線を引いてあり、書き込みがありました。

中にはこんな手術は譜久山病院でするっけ？という高度な手術もあり、半ば呆れながら感心しました。

後半27年間は先述したように脳出血後遺症を抱える生活者としての父と家族で過ごした日々でした。

周囲のみなさまに恵まれ、励まされたことが大きいのですが、父のリハビリテーションにかける熱意は相当のものでした。

諦めないその姿勢を、やっぱりお父さんはすごいなあと感じておりました。

それぞれの27年間。

どちらの年月も息子に背中を見せてくれたと思っています。

その背中に追いつける日がくるよう、弟共々精進したいと思います。

これからもご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。



災害に向き合うこと



國富胃腸病院

事務長 谷田 史朗

今年もすでに半年以上が過ぎ、元旦早々に予想もしない「能登半島地震」に見舞われ、日本中が悲しみの幕開けとなり、一日も早い災害復旧・復興を願う中、医療業界では6年に一度のトリプル改定が行われました。一息つくと「南海トラフ巨大地震・臨時情報」が流れ、8月は大型台風10号で災害対策に追われるなど、次々に自然災害が押し寄せているためか、いつも以上に時の流れを早く感じています。

病院ではBCP（業務継続計画）策定に関する通知が出て10年以上が経過し、この4月からは施設系・在宅系を問わず介護事業所においても義務化となり、未策定の事業所は基本報酬の減算が開始されています。BCP策定に際し、当初は災害拠点病院のみとの認識もありましたが、近年は至る所で地震や豪雨、津波、竜巻等の自然災害が発生しており、いつ、どこで、何が起こるかわからない状況下で、つくづくBCP見直しの重要性や研修及び訓練を実施する必要性を再認識しています。当院では訓練時に「明日は我が身かも」と思い実施している成果か、訓練等を重ねるごとに職員の災害意識も改革され、年々、災害に対する意識が高くなっていると評価しています。

今年の元旦にニュースを見ながら、息子と災害の話をしていると、歴史として学んだ阪神・

淡路大震災や東日本大震災、身近な出来事として2018年西日本豪雨が記憶に残っていると、自分が高校の頃、今の息子ほど災害に対する知識があっただろうか、薄かったように思うと同時に息子の成長をも垣間見え、恥ずかしいような嬉しいような感慨深いものがありました。

今では一般家庭においても災害意識は高く、防災グッズの準備やハザードマップの認識、避難した際の連絡手段等々も浸透しているように思われます。災害意識が向上すればするほど、災害時の行動が、慌てず、迷わず、自ずと実行出来ると思われます。

昔から「備えあれば憂いなし」と言いますが、言葉の由来は古代中国で書かれた書物からのようで、「万一に備えてあらかじめ準備しておけば、事が起こっても心配がない、対応できるように備えておくことが大切」という言葉があります。まるで災害に備えたことわざのようにも思え、昔の偉人が残された言葉には感服するばかりです。その言葉通り、平時より災害対策に向けて取り組むことが災害への心配、不安を最小限にすることに繋がると改めて思うところです。

今後も「命を守る」行動が一人でも多くとれるように、訓練を怠らず、身につけていきたいものだと痛感している今日この頃です。

自分の機嫌は自分でとる！ わたしの幸せは、わたし自身が創るもの

(医) 晋真会 ベリタス病院

看護部長 岡村 千絵



高校最後の秋、息子がハンドボール部を引退しました。小学校から始めて12年間を親子で全力疾走してきました。朝早くから夜遅くまで、休みなくハンドボールと向き合ってきた彼の最後の試合に、親としてその姿を誇りに思う一方で、私自身にとっても一区切り迎える瞬間でした。試合の後「終わった…」という息子の言葉には、達成感と同時に寂しさも漂っていました。私も息子の活躍を見守って一喜一憂していた日常が、明日からはなくなると思う空虚さを強く感じ、突然心にぽっかり穴が開いたような寂しい気持ちになりました。私自身の多くは子供たちで形成され「子離れができていないよね～」という友人にも「ハンドボールで繋がっているからこれでいいんだよ～」などと、まさに子離れできていない、いや「したくない親」丸出しでありました。なので、こうやって少しずつ一緒に過ごす時間が減っていくことは自分の価値や意味を疑問に思う日々の始まりでした。

そんな時、お笑い芸人「みやぞんさん」が山登りをする辛い状況下での「自分の機嫌は自分で取る～！」の言葉を思い出しました。この寂しさや物足りなさを誰かに埋めてもらうことはできない…結局、自分自身でその空白をどう扱うのかが問われるのだと感じました。

私たちは毎日多くのことに囲まれて生きています。うまくいかないことや思い通りにならない時はイライラしたり誰かに八つ当たりしたくなることもあります。やる気が出ずにうまくいかないこともあります。しかし、他人に自分の感情を委ねてしまうと、その感情に振り回されてしまうことにも気づきました。

私には多くの部下がいます。毎日組織の為に一生懸命な部下たちです。そんな大事な部下が、私の顔色ばかり窺っては、よいパフォーマンスなんてできるわけがない。なので私は「自分の機嫌は自分で取る!!」

キッチンで立ち飲みしていた毎朝のコーヒーを、少しだけゆっくり楽しむ時間を作るとか、いつも車で向かう距離も、今日は歩いてみようだったりとか、思い通りにならないことも、まあいいか～と流してみたり…日常だったものが変化したならば、新たな日常を作ればいい。忙しさから解放され、自分の時間ができたと思えばいい。いつでもその時が訪れてもいいように、普段から自分の機嫌を取る方法を用意しておく。まさに用意周到。

自分の感情をどう扱うかは自分次第！ 行動を変化させて意識を変えよう！

息子が次のステップに進むように、私も新たなステージへ進む道しるべをもらった初秋の出来事でした。

令和6年度 第4回

理事会議事録(速報)

I 日 時 令和6年9月19日(木)
15:00～15:50

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第4・5会議室

III 出席者 理事総数20名 出席理事18名
監事総数2名 出席監事2名
理 事：西昂(会長)、高橋玲比古(副会長)、
橋本創(副会長)、森光樹(副会長)、
常岡豊、大村武久、那須範満、
大江与喜子、藤久和、具英成、
宮地千尋、吉田寛、森村安史、
栗原英治、東靖人、井上喜通、
井野隆弘、江尻一成
監 事：北川透、稲見直邦
オブザーバー：寺岡由佳里(看護部長会会長)

なお、橋本創、森光樹、大村武久、那須範満、
大江与喜子、藤久和、宮地千尋、吉田寛、
栗原英治、東靖人、井上喜通、江尻一成はWeb
会議システムにより出席した。

IV 会議の成立

理事18名が出席し、定款第34条に規定する
定足数を満たしており、本理事会が成立した
旨確認された。

V 議 長

西昂会長が、定款第33条の規定により議長
となった。

VI 議事の経過の要領及びその結果

1 協議事項

(1) 兵庫県医療審議会委員の推薦について
兵庫県保健医療部医務課長より兵庫県
医療審議会委員の推薦依頼があり、協議
の結果、引き続き西昂会長を推薦するこ
とについて全員一致をもって承認し、可
決した。なお、任期は令和6年10月1日
～令和8年9月30日の2年間。

(2) 後援名義の使用承認について

西会長より、一般社団法人日本産業・
医療ガス協会から「医療ガス及び医療設
備に関する安全講習会」への後援依頼が
あったが、昨年度承認しており、本年度
も後援名義の使用を認めることとしたい
との説明があり、協議の結果、全員一致
をもって承認し、可決した。

(3) 第42回事務長会・看護部長会合同研修 会の開催について(事後承認)

橋本事務局長より実施要領について下
記のとおり説明があり、協議の結果、全
員一致をもって承認し、可決した。

① 日時 令和6年10月26日(土)
14:30～19:00

② 場所 シーサイドホテル舞子ビラ神戸

③ 講師 清水 健 氏
(フリーアナウンサー)

④ 演題 「大切な人の“想い”とともに」
(仮題)

(4) 令和6年度病院6団体共催年末特別講演会・懇親会の開催について(共通事項)

橋本事務局長より令和6年度病院6団体共催年末特別講演会の講師及び演題について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

- ① 日時 令和6年12月3日(火)
15:00～19:00
- ② 場所 神戸ポートピアホテル
- ③ スケジュール
ア 特別講演会 15:00～16:45
講師 山本 光昭 氏
(社会保険診療報酬支払基金理事)
演題 「医療政策の動向と病院経営の今後の展望」(仮題)
イ 懇親会 17:00～19:00
- ④ 参加費 お一人20,000円
(特別講演会の場合、5,000円)

(5) 令和7年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催について(共通事項)

橋本事務局長より令和7年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催日時及び場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

- ① 日時 令和7年6月19日(木) 14:30～
- ② 場所 ラ・スイート神戸
オーシャンズガーデン

(6) 令和7年度近畿病院団体連合会委員会の開催日及び開催場所について

橋本事務局長より、令和7年度近畿病院団体連合会委員会の開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

第1回	開催日	令和7年7月11日(金)
	開催場所	ホテルオークラ神戸
第2回	開催日	令和8年2月27日(金)
	開催場所	ホテルオークラ神戸

(7) 会員の入会について

西会長より、医療法人社団甲北会 甲北病院理事長・院長 近藤幹氏から入会の申込があった旨説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

病院名 医療法人社団 甲北会
甲北病院
理事長・院長 ^{こんどうかん}近藤幹
所在地 神戸市北区有野中町1丁目
18番36号

入会年月日 令和6年10月1日

※入会後の会員数 245

2 報告事項

(1) 会員の変更について

西会長から、以下のとおり会員の変更が報告された。

支部名		東阪神
病院名(法人名省略)		伊丹天神川病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	^{うえやま たかし} 上山 貴史
旧会員名	役職	理事長
	氏名	^{うえだ えつこ} 上田 恵津子
変更年月日		R5.7.31

支部名		神戸
病院名(法人名省略)		適寿リハビリテーション病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	^{おおつ ひろし} 大津 浩
旧会員名	役職	理事長
	氏名	^{くもん あつし} 公文 敦
変更年月日		R6.6.1

支部名		神戸
病院名(法人名省略)		介護医療院 すまいれすと夢野
新会員名	役職	理事長
	氏名	^{のし たもつ} 熨斗 有
旧会員名	役職	理事長
	氏名	^{にしお ゆきお} 西尾 幸男
変更年月日		R6.6.1

支部名	神戸	
病院名(法人名省略)	伊川谷病院	
新会員名	役職	病院長
	氏名	さいとう まさる 西藤 勝
旧会員名	役職	病院長
	氏名	なか お もりつぐ 中尾 守次
変更年月日	R6.7.1	

(2) 神戸圏域医療介護連携システムの退会について

西会長から、以下のとおり退会が報告された。

施設名(法人名省略)	三田高原病院
代表者	院長 大野 徹
所在地	三田市下内神525-1
退会日	R6.7.2

※退会後の加入機関数

71病院 36老人保健施設
8医療介護SC

(3) 令和6年度地域医療構想に係る勉強会のご案内(県医師会から)

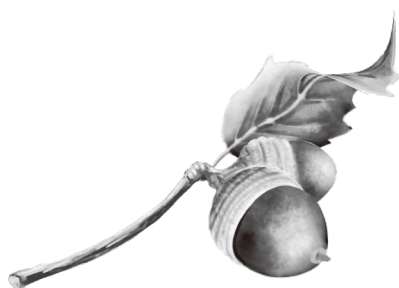
橋本事務局長より、県医師会から地域医療構想に係る勉強会開催のご案内があり、ご出席の場合は事務局までご連絡いただくよう説明があった。

3 その他

(1) 職員へのコロナワクチン接種について

大江理事より、病院職員のコロナワクチン接種の補助について発言があり、各病院の対応等について意見交換を行った。

Web会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。



令和6年度 近畿病院団体連合会第1回委員会

日時 令和6年9月12日(木) 13:30～18:30

場所 ホテルグランヴィア大阪

出席者 48名

(当協会関係) 西昂会長、高橋玲比古副会長、橋本創副会長、森光樹副会長、橋本盛方事務局長

概要

大阪府私立病院協会馬場武彦副会長の司会により開会し、同協会加納繁照会長の挨拶、議長及び本年度の役員選出の後、協議事項に移った。



【協議事項】 診療報酬改定の影響について

(議題提案：大阪府私立病院協会)

冒頭、加納会長から、WAM（(独)福祉医療機構）の調査を基に、令和5年度の一般病院経常利益率は△0.1%と統計開始以来、初めてマイナスとなり、さらに間もなく公表される3病院団体による診療報酬改定後の令和6年6月速報値ではあり得ない数字が見込まれるなど、厳しい経営の現状と議題提案の趣旨説明があり、各団体から順次報告を行った。

当協会からは、まず西会長が令和6年6月に実施したアンケート調査結果から、会員病院の約8割が200床未満の病院が占める中、全体の約3割の病院がベースアップ評価料の対象職種以外の職種の賃上げを予定していない（＝出来ない）現状や急性期一般からケアミックス、回りハ、慢性期への移行を余儀なくされ、救急搬送へ及ぼす影響への懸念を示した。

それを受けて、高橋副会長は、神戸市第二次救急病院協議会会長の立場から、徐々に輪番参加病院が減少し、輪番表を埋めることが難しく

なっており、働き方改革と今改定が拍車を掛け、救急医療体制の維持が難しくなりつつある現状を報告した。

また、森光樹副会長は、少子高齢化が著しい過疎地の病院の立場から、医師や看護師など高齢者を支える担い手が少なく、ベッド減や救急の確保が都市部以上に難しくなる中、地域の医療をどう確保していくのかが見えない今改定への強い不満を述べた。

このほか、奈良県病院協会、滋賀県私立病院協会等からは、3年課程の看護専門学校における定員割れの状況が報告され、橋本副会長からも、地元の看護専門学校において、処遇面等から社会人の比率が減少傾向にありレベルの確保に苦勞しており、将来的には診療所も含め看護師不足が懸念されるが、学校の存続には資金的な面もあり公的なことを考えていただかなければ難しいとの認識を述べた。

また、滋賀県私立病院からは、人材確保が困難となる中、看護師や看護補助者等の確保に要する人材派遣会社への経費や、電子カルテに要する多額の費用が経営をより圧迫しているとの指摘もあった。

最後に議論を総括する形で、加納会長が病院を取り巻く窮状をエビデンスを持ってあらゆる場面で政治的に訴えていく必要性を述べられ、協議を終えた。

議事終了後には、半年後の令和7年4月13日に開幕が迫った『2025年・大阪関西万博の楽しみ方』をテーマとした(公財)大阪観光局理事長溝畑宏氏の特別講演会と懇親会が行われた。





医療法人佑健会
木村病院



看護部長
成定 啓子

当院は姫路城の近くに位置する病床数44床、地域包括ケア病棟の機能を有する病院である。300年の歴史ある肛門外科の病院であるが、在宅療養支援病院となり令和3年4月より在宅訪問を開始した。また、令和3年11

月より地域包括ケア病棟として、より地域に密着した病院として地域医療に取り組んでいる。

私は令和3年4月より当院の看護部長に着任した。私自身、看護管理者として未熟であることを自覚しつつ、スタッフとの対話を重ねながら小さなチャレンジを続けている。

その取り組みの一つを紹介したい。当院の特徴は、広く歴史ある肛門外科として地域住民に知られており、肛門外科においては医師だけでなく看護師も経験が豊かであることだ。また外来には若い方から高齢者まで痔核や痔瘻をはじめ、直腸脱、便秘等で当院を受診されており、改めて排便に関して悩みを持っている方が多いことに気づく。そこで、経験豊かな看護師が根拠を持って「排便ケア」を通じて地域貢献することが、地域包括ケアシステムにおける当院の役割の一つになると考えた。活用したのは、榊原千秋さんが全国で展開されているPOOマスター養成講習である。POOマスターとは「排便ケアを基軸としたコミュニティケアのプロフェッショナル」である。まず私自身が受講し、その後3名の看護師が受講した。POOマスターとなり、それぞれが院内においてアクションプランを実践し、病院全体の排便ケアの質向上に取り組

んだ。地域包括ケア病棟では、何らかの疾患を機に要介護状態となりオムツを使用している患者さんも多い。また、その前段階としてポータブルトイレを使用する方もいる。しかし、本当は誰もが排泄に関して人の世話にはなりたくないものだ。トイレに行き自分で排泄することは人の尊厳にかかわる必要な行為である。スタッフ一同、当院に入院された患者さんに対しては退院後も排便で困らないような退院指導を心掛けている。

そして、コロナが5類になり、ようやく地域活動ができるようになった。地域の公民館において「元気なうちで毎日イキイキ過ごす」というテーマで出前講座を行ったり、要望を受けて多職種への啓発活動を始めたところである。

もう一つの取り組みとして「エムセラ」という尿もれを改善する機器の導入と理学療法士によるピフィラティス（骨盤底筋エクササイズ）の指導を行っている。高齢化に伴い多くの方が排泄に関するトラブルを経験する。排泄の悩みを少しでも改善するという方向から、生活の質を向上させることで、地域包括ケアシステムが目指す「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける」という目標に貢献したいと考えている。



新会員病院紹介

新会員プロフィール

医療法人社団 甲北会

甲北病院

〒651-1313 兵庫県神戸市北区有野中町1丁目18-36
TEL : 078-981-5456
FAX : 078-981-1090

理事長	近藤 幹
院長	近藤 幹
法人設立	平成24年4月2日
建物	RC5階建て
敷地面積	2320.73㎡
延床面積	5275.23㎡
病床数	68床（急性期12床・療養型48床・地域包括ケア病床8床）
診療科目	内科・循環器内科・外科・整形外科・小児科・形成外科・皮膚科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・美容外科・美容皮膚科
診察時間	月～土曜日 9：00～12：00 14：00～16：30
職員数	180名
沿革	昭和42年9月 兵庫県神戸市北区有野町有野字荒堀2378に近藤病院開設 昭和58年 甲北クリニックとなる（19床） 昭和62年 甲北病院となる（68床） 平成8年 神戸市の区画整理のため、本館正面を一部改築 平成15年2月 標榜診療科を内科・小児科・整形外科・リハビリテーション科・放射線科の5診療科、病床数を一般病床14床、療養病床54床として開設 平成17年 形成外科、皮膚科を標榜し7診療科にフジフィルムメディカル社製FCR導入 平成22年 東芝メディカル社製16列CT導入 平成24年4月 医療法人社団甲北会 甲北病院開設 標榜診療科を内科・循環器科・外科・整形外科・形成外科・皮膚科・小児科・リハビリテーション科の8診療科とし病床数を一般病床14床、療養病床54床として開設 平成25年7月 放射線科を標榜し9診療科に 平成25年12月 病床種別を一般病床20床、療養病床48床に変更 平成26年9月 麻酔科を標榜し10診療科に

平成 28 年 7 月	一般病床20床を急性期10床、地域包括ケア病床10床に変更
平成 28 年	一般病床を10：1看護基準に変更
	一般病床を急性期12床、地域包括ケア 8床に変更
平成 30 年 12月	甲北病院通所リハビリテーションを開始
令和 元 年 10月	ワイズマンオーダーリングシステム導入
令和 3 年 3 月	こうほく居宅介護支援事業所を開設
令和 3 年 4 月	こうほく訪問看護ステーションを開設
	居宅事業（訪問診療、訪問看護）を開始
令和 3 年 4 月	キャノン社製16列CT導入
令和 5 年 5 月	協会けんぽ生活習慣病予防健診実施機関に登録
令和 5 年 8 月	美容外科・美容皮膚科を標榜し12診療科に

病院紹介

甲北病院は昭和42年9月に前身である近藤病院が開院し、昭和62年に甲北病院へと名称変更いたしました。平成24年に医療法人となり、半世紀以上にわたって神戸市北区の地域医療に携わってまいりました。

この間、地域医療のニーズは大きく変化しました。本格的な高齢化社会の到来と人口減少に直面し、高齢者や認知症の方の医療と介護をいかに担っていくかが重要な課題です。このニーズに応えるべく、甲北病院は一般的な内科、外科の他、総合診療科として専門分野を越えた幅広い医療を提供し、長期入院療養が必要な高齢者や障害者の入院治療もおこなえるケアミックス型病院として存在感を發揮しています。

また、通常の外来診療以外に、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションもおこなっており、入院から退院、在宅へのシームレスなケアの提供に尽力しています。さらに人間ドックや健康診断など、予防医療にも力を入れており、令和5年からは協会けんぽの生活習慣病予防健診にも参戦いたしました。

現在、新たな地域医療の拠点となるべく新病院建設を進めております。新病院では健診センターの開設も計画しています。

今後もスタッフ一丸となり、『一般診療』『在宅医療』『予防医療』の三本柱を主軸とし、地域に貢献できるように努めてまいります。



新病院完成予想図

工 事 情 報

神戸

(公社) 神戸市民間病院協会
令和6年9月度 第3回理事会

日 時 令和6年9月12日(木)
15:00～15:45
場 所 神戸看護専門学校 8階講堂

理事総数15名 出席理事数9名
監事総数2名 出席監事数2名

出席役員

理 事 吉田寛(議事録作成者)、宮地千尋、
金守良、稲見直邦、中井正信、
上田大介、久野英樹、大西安代、
中野市雄(WEB)

監 事 西村元延、飯塚敏勝

出席参与・参事

参 与 藤久和、具英成
参 事 阿児良典、谷口美幸、岩城一男、
稲城千賀子

理事代理

藤井正彦理事代理、川田一途

会長 西 昂が欠席のため、定款第33条但し
書きの規定により、理事(副会長)吉田寛が議
長となり、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和6年7・8月度管理部門並び
に看護専門学校の収支報告

議長の指名により事務局長から、7・8月
度管理部門並びに神戸看護専門学校収支につ
いて報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により大西学校長から下記の報

告を行った。

(1) 学生の状況

1年生:

9月24日～10月1日

基礎看護学実習I

9月19日 あじさい式

8月・9月初 退学者2名

(理由:単位喪失・進路変更)

2年生:

夏季休暇中に再実習終了1名

9月2日～11日

老年看護学実習(老人保健施設実習)

8月27日～9月13日

旧カリキュラム対象の学生3名が老
年看護学実習I

8月・9月初

退学者2名(理由:進路変更)

3年生:

夏季休暇中に再実習2名

補充実習3名 終了

10月8日～

看護の統合と実践実習・地域在宅看
護論実習

*第114回看護師国家試験:

令和7年2月16日(日)

合格発表:

令和7年3月24日(月) 14:00～

受験者数:61名

9月～国家試験願書等準備開始

7月～夏季休暇中のコロナ感染者

1年生:3名 2年生:2名

3年生:1名

(2) 倫理会議

8月21日16:00～8階第1会議室に
て実施

会長・副会長出席のもと、外部非常勤
講師による不適切行為について審議

エ リ ア 情 報

(3) 学生募集に関する事

学校見学会開催：

4月以降、10月まで毎月1回土曜日に開催予定。

次回 9月21日開催予定

オープンキャンパス：

8月1日・2日に開催

申込者：昨年より約10%減

(4) 今後の予定

10月5日(土) あじさい祭開催

*10月7日(月) 振り替え休日にて学校閉館

(5) 教職員に関する事

7月末～8月末

職員4名 コロナ感染症に罹患

報告事項3 事務長部会・看護部長部会の取り組み

議長の指名により、事務局長より事務長部会の第1回研修会、看護部長部会の第1回管理者研修について報告を行った。

議題1 新規会員の入会について

議長の指名により事務局長から、入会申込のあった甲北病院について、同病院から提出された入会申込書及び病院概要、定款第7条(会員の資格の取得)及び入退会規程第7条(入会)、会費規程第2条(年会費)について説明を行った。

議長は、この説明を議場に諮った結果、満場一致で甲北病院の入会を承認した。

議題2 中央市民病院との連携会議について(報告)

議長の指名により事務局長から、7月31日(水)に開催した連携会議について、令和5年度も病病連携が順調に進んでいること、「救急患者連携搬送料 受け入れいただきたい病態リスト」及び意見交換の内容について報告を行った。

議題3 新型コロナウイルス感染症への対応等に係るアンケートについて(報告)

議長の指名により事務局長から、神戸市第二次救急病院協議会と合同で行った「新型コロナウイルス感染症患者受入についての現況実態調査アンケート」(8月5日)の集計結果について、二次救会員病院分と当協会会員病院分(二次救会員病院を除く)を分けて報告を行った。

議題4 後援名義の使用承認について

議長の指名により事務局長から、一般社団法人神戸市ケアマネージャー連絡会が実施する令和6年度第1回施設ケアマネージャー研修「利用者の最良の理解者になるために～人生に寄り添う施設ケアマネジメントを再考する」の内容について説明。議長が後援名義の使用を許可することについて諮り、理事全員に了承された。

議題5 その他

10月理事会 10月10日(木) 15:00～16:00

(一社)神戸市第二次救急病院協議会 第3回理事会議事録

日 時 令和6年9月12日(木)
16:00～17:00

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

出席役員 理事10名 監事2名 実行委員8名

議 長 東山 洋 副会長

議 題

- #7119の運用見直しについて(神戸市健康局)
神戸市健康局地域医療課より2名の担当者が来訪し、救急安心センター事業について、今後のさらなる救急需要の増大、又、#7119での救急電話相談件数の増加を見据え、不急の救急車利用や夜間休日の救急医療機関受診

への対策として、前回の理事会にて報告し試行している運用見直しについて、試行結果に基づき、10月1日より本稼働すると報告があった。運用見直しの内容については、①119転送対象の絞り込み、②看護師による判定結果の変更権限の拡大、③受診推奨時間の表現変更となとした。又、相談後の体調悪化については補足説明を新たに付加したとも報告された。これを受け、東山副会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。明日、事務局より会員病院へ通知し周知してもらう事となった。

2 コロナウイルス感染症患者実態調査について（民病との合同調査）

釜戸事務局長より、8月5日付に実施した標記実態調査アンケートの集計結果が報告された。この調査は7月～8月にかけて熱中症患者の増大と相まってコロナ感染症患者も蔓延しており、救急搬送件数が急増して、受入病院の病床も満床状態が多くなっている状況を考慮して実施されたとした。又、この調査は神戸市民間病院協会とも合同で実施したとも報告された。調査結果としては各会員病院の救急受入れ状況が明確に表示されたものとなり、今後の救急医療体制を検討する参考資料となとした。更に、この調査アンケート集計結果は各会員病院、神戸市健康局、神戸新聞社に事務局より通知報告済みであったとした。

3 神戸徳洲会病院の輪番制への取り扱いについて

東山副会長より、神戸徳洲会病院の二次救急輪番体制復帰について本日不在の高橋会長の意向も踏まえ、神戸市の改善措置完了の記者発表が近日中に公開される事を前提に10月からの復帰の方向で議題提案され、釜戸事務局長からも復帰の具体案（当番空白充当）も

提案されたが、理事会審議では複数の理事より輪番復帰を決議する前に神戸市（垂水区）医師会の本件に関する意向確認や神戸市健康局との間で輪番復帰への時期や手順を神戸徳洲会病院の診療体制状況を段階的に考察する必要があるのではとの意見があり、当議案は即時には決議できず、東山副会長の提案で、次回の理事会まで経過観察・情報収集を行い、10月の理事会にて再審議する事となった。

4 二次救急事務局パソコン（2台）のリース契約について

釜戸事務局長より、現在事務局にて使用中のPC（2台）について、リース契約が5年契約で残リースが10か月ある状態であるが、かなり動作スピードが遅くなり使用する作業効率が低下しており特に始動時・複数作業時・更新時には仕事が停滞してしまう時が頻回に発生しているとし、経費的に少し負担にはなるが、本年10月からの新機種でのリース更新の審議をお願いしたいと報告した。加えて、具体的にリース料金の新旧対比表を提出した。これを受け、東山副会長が理事会に諮ったところ、異議なく承認された。そこで、9月中に事務局にてPCのリース更新が行われる事となった。

5 令和5年度未収金調査結果について

釜戸事務局長より、標記未収金調査の報告があった。それによると、令和5年度は総額で約2520万円となったとした。この総額は例年と比較すると少し多額となっているとした。又、令和5年度補助金総額の約10%に値するとし、同期間における外国人未収金は、約170万円で未収金総額の約6.8%となった。尚、令和5年度未収金については、3年後に再度調査し未収金残高を確定する事になっているとも報告した。これを受け東山副会長が理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

エ リ ア 情 報

東 阪 神

事務長会定例会 議事録

日 時 令和6年9月19日(木) 15:00～
場 所 小田北生涯学習プラザ 学習室2、3
出 席 西宮、宮宗、伊藤、榊、河上、井内、東、
岡田、畑林、堀、斎藤、野崎、徳岡、
鈴木、丸中、辻井、川原、辻脇、浦野、
山本、池上、西原、森川、石橋
計24名

議 題

- 1 令和6年度 第1回近畿病院団体連合会
事務長会報告(担当:西宮会長)
7月30日 都ホテル京都にて開催。当支部
より会長・副会長3名参加。
議題は診療報酬改定・事務職員の採用等につ
いてであった。
- 2 診療報酬改定情報交換(担当:各事務長)
医療DX推進体制整備加算について少し議
論があったが、概ねどの医療機関も特に大き
な問題はない様子であった。今後も随時情報
交換を行う。
- 3 近畿厚生局・保健所立入調査情報交換
9月25日に適時調査が予定されている医療
機関があり、次回報告予定。
(前回受審は2018.9)
- 4 地域包括ケア病床研修会(担当:各事務長)
参加病院事務長より報告がなされた。前回
よりも日当点が少し上がり、平均在院日数が
短縮傾向であった。
- 5 その他
・10月26日(土)開催予定の第42回兵庫県民間
病院協会 事務長会・看護部長会合同研修
会についての案内。

- ・各病院の退職金支給についての情報交換が
なされた。
- ・新型コロナワクチンの価格設定についての
情報交換がなされた。
(概ね15,000～16,000円)
- ・今回会場を変更し、初めて小田北生涯学習
プラザにて会議を行ったが費用も安く、各
病院からも好評の為、次回からもこの会場
を利用する事となった。

次回開催予定

日時: 令和6年10月18日(金) 15:00～
場所: 小田北生涯学習プラザ

西 阪 神

2024年度 事務長研修会 議事録

日 時 2024年9月19日(木)
15:30～16:40
場 所 西宮市医師会 会議室
出席者 33病院のうち18名出席
議 長 野原会長
書 記 山下会報編集委員

議 案

- 1 最近の職員採用状況について
 - ・働き手の権利・主張が強く、採用後数か月
以内のトラブルが発生している。
 - ・施設基準等で定員数が定まらない、コメ
ディカルや事務員は業務量を十分確認し決
定している。
 - ・看護補助者の外国人採用状況について
→モンゴル・ベトナム・ミャンマー出身者
を採用している。(10病院程度)

エ リ ア 情 報

→言語、慣習を考慮する必要はあるが、純粹・勤勉で離職率が低い。

→職種によっては、日本人常勤者に対する人数比率が決められているので要確認。

- ・職員のスポット増員で、スキマバイトを活用している地域がある。

2 西宮市の事業系廃棄物について

- ・令和7年1月4日より、西宮市総合処理センターへの事業系古紙類の搬入が禁止になるため、リサイクル業者の対応となる。西宮市内の病院は残り3か月程度の間に対応のこと。

3 福利厚生・クラブ活動について

- ・院内旅行、忘年会、新年会、納涼会等はコロナ禍以降開催していない、できない病院がある。
- ・クオカード、食事券、福利厚生サービス（ベネフィット・リロクラブ等）等で対応している。
- ・クラブ活動でスポーツ系は少なく、カルチャークラブ（書道・語学）を行っている病院がある。
- ・個人・家族対応を希望する職員の方が多い傾向。

4 令和6年度第1回近畿病院団体連合会事務長会 実施報告（下林副会長）

- ・日時：2024年7月30日(火) 13:30～18:00
- ・場所：都ホテル京都八条（京都市）
- ・「令和6年度診療報酬改定について」「病院事務員の採用について」の報告がなされた。

5 その他事項

- ・専門会社（債権回収、電子処方箋など）からのプレゼンテーション等を予定。
- ・委託業者からの価格増額要望が多い。業者紹介、実績など情報共有を図りたい。
- ・電子処方箋導入、AI問診導入実績など情報共有を図りたい。

- ・第89回「療養病床研究会」開催の案内
10月15日(火) 15:00～

ホテルヴィスキオ尼崎

◎ 次回の事務長研修会の予定

- ・日時：2024年10月17日(木) 15:30～
- ・場所：西宮市医師会 会議室（予定）

西 播

令和6年度 第4回 理事役員会

日 時 令和6年9月21日(土) 13:00～

場 所 姫路キャッスルホテル
2階松竹の間

議 題

- 1 兵庫県民間病院協会 理事会からの報告
(1) 第42回事務長会・看護部長会合同研修会の開催について

① 日時 令和6年10月26日(土)
14:30～19:00

② 場所 シーサイドホテル舞子ビラ神戸

③ 講師 清水 健 氏
(フリーアナウンサー)

④ 演題 「大切な人の“想い”とともに」
(仮題)

- (2) 令和6年度病院6団体共催年末特別講演会・懇親会の開催について

① 日時 令和6年12月3日(火)
15:00～19:00

② 場所 神戸ポートピアホテル

③ スケジュール

ア 特別講演会 15:00～16:45
講師 山本 光昭 氏

エ リ ア 情 報

(社会保険診療報酬支払基金理事)

演題 「医療政策の動向と病院経営の今後の展望」(仮題)

イ 懇親会 17:00～19:00

④ 参加費 お一人20,000円

(特別講演会の場合、5,000円)

(3) 令和7年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催について

①日時 令和7年6月19日(木) 14:30～

②場所 ラ・スイート神戸

オーシャンズガーデン

(4) 令和7年度近畿病院団体連合会委員会の開催日及び開催場所について

	開催日	開催場所
第1回	令和7年7月11日(金)	ホテルオークラ神戸
第2回	令和8年2月27日(金)	同上

※講演者及び講演内容等、詳細については今後検討。

(5) 第20回研究発表会の開催について

① 日時 令和7年8月30日(土)

13:30～17:00

② 場所 兵庫県民会館

(休館の場合は、兵庫県中央労働センター)

(6) 兵庫県民間病院政治連盟 (活動報告)

2 兵庫県病院協会 理事会からの報告

(1) 令和6年度病院管理職員等研修企画について

① 日時 令和6年11月12日(火)

14:00～15:30

② 場所 兵庫県医師会館2階大会議室

③ 対象 病院管理職員等

④ テーマ 「旭中央病院におけるIT化の現状と課題」

⑤ 講師 総合病院国保旭中央病院

病院長 野村 幸博氏

(2) 診療報酬改定の影響について

3 西播民間病院協会 検討・報告項目

(1) 西播民間病院協会 事務長会・看護部長会への助成金について

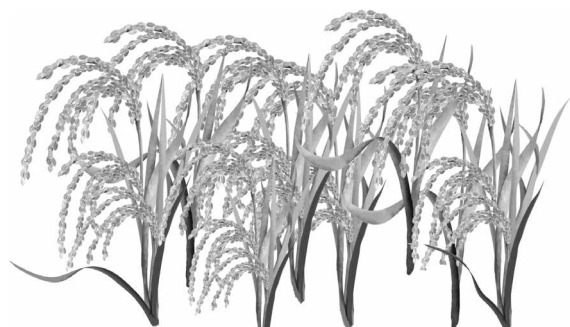
(2) 令和6年度 西播看護職合同就職説明会共催の依頼について

4 その他

(1) 次回役員会の日程

日時: 令和6年10月19日(土) 13:00～

場所: 姫路キャッスルホテル 2階松竹の間



協会だより

- 令和6年10月
- 3日(木) 経営労務委員会
 - 8日(火) 病院構造改革委員会
 - 17日(木) 理事会
 - 18日(金) 会報編集委員会
 - 22日(火) 兵庫県感染症対策連携協議会予防計画部会
 - 26日(土) 第42回事務長会・看護部長会合同研修会
 - 29日(火) 近畿病院団体連合会 事務局長会議
 - 31日(木) 兵庫県医療審議会本会 兼 保健医療計画部会

〔予定〕

- 令和6年11月
- 11日(月) 会報編集委員会
 - 18日(月) 会報編集委員会
 - 21日(木) 理事会
 - 22日(金) 兵庫県医療審議会医療法人部会

お知らせ

兵庫県民間病院協会会員名簿（令和5年度版）の変更について

頁	病院名(※)	箇所	変更前	変更後
36	神鋼記念病院	理事長	やまもとまさゆき(会員) 山本正之	やまもとまさゆき 山本正之
		院長	ひがしやまひろし 東山洋	ひがしやまひろし 東山洋(会員)
81	神野病院	理事長	いのうえけいすけ(会員) 井上圭介	ひだかやすひろ博(会員) 日高康博

病院名(※)欄は、法人名等を省略して記載しています。

令和6年 年末特別講演会・懇親会のお知らせ

令和6年の年末特別講演会及び懇親会を下記により開催します。

今回の特別講演会では、「医療政策の動向と病院経営の今後の展開について」をテーマにご講演いただきます。病院収入の根幹をなす医療保険収入に関して、会員病院が漏れなく適切にレセプト請求を行うとともに、社会構造や医療保険制度の変遷等を予測して、各病院が将来像を描き、病院事業計画を策定、実現できるよう、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

現在のリスク等をご賢察の上、理事長、院長をはじめ、事務長、看護部長、関係職員の方々にも是非ご出席賜わりますようご案内申し上げます。

- | | |
|--------|--|
| 1 日 時 | 令和6年12月3日(火) 15:00～19:00
受付開始 14:30
特別講演会 15:00
懇親会 17:00 |
| 2 会 場 | 神戸ポートピアホテル 大輪田
(神戸市中央区港島中町6丁目10-1) |
| 3 内 容 | テーマ:「医療政策の動向と病院経営の今後の展開について」
(仮題)
講 師: 社会保険診療報酬支払基金
理事 山本 光昭 氏 |
| 4 参加費 | 1人 20,000円
(なお、講演会のみ参加の場合は、1人 5,000円) |
| 5 参加申込 | 兵庫県民間病院協会のホームページをご覧ください。 |
| 6 主 催 | 一般社団法人 兵庫県民間病院協会
一般社団法人 兵庫県病院協会
兵庫県病院企業年金基金
兵庫県病院協同組合
一般社団法人 兵庫県全日本病院協会
兵庫県医療法人協会 |

(一社)兵庫県全日本病院協会だより

一般社団法人 兵庫県全日本病院協会

令和6年度 第3回理事会議事録(速報)

I 日 時 令和6年9月19日(木)
15:00～15:50

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第4・5会議室

III 出席者 理事総数14名 出席理事10名
監事総数2名 出席監事2名
理 事：西昂(会長)、吉田寛(副会長)、
鄭正秀(副会長)、橋本創、吉田純一、
常岡豊、大江与喜子、宮地千尋、
中井正信、大石麻利子
監 事：大隈健英、東靖人

なお、吉田寛、橋本創、吉田純一、大江与喜子、
宮地千尋、大石麻利子はWeb会議システムによ
り出席した。

IV 会議の成立

理事10名が出席し、定款第35条に規定する
定足数を満たしており、本理事会が成立した
旨確認された。

V 議 長

西昂会長が、定款第34条の規定により議長
となった。

VI 議事の経過の要領及びその結果

1 協議事項

(1) 令和6年度病院6団体共催年末特別講 演会・懇親会の開催について(共通事項)

橋本事務局長より令和6年度病院6団
体共催年末特別講演会の講師及び演題に
ついて下記のとおり説明があり、協議の
結果、全員一致をもって承認し、可決した。

① 日時 令和6年12月3日(火)
15:00～19:00

② 場所 神戸ポートピアホテル

③ スケジュール

ア 特別講演会 15:00～16:45
講師 山本 光昭 氏

(社会保険診療報酬支払基
金理事)

演題 「医療政策の動向と病院経
営の今後の展望」(仮題)

イ 懇親会 17:00～19:00

④ 参加費 お一人20,000円
(特別講演会の場合、5,000円)

(2) 令和7年度定時総会・特別講演会・懇 親会の開催について(共通事項)

橋本事務局長より令和7年度定時総
会・特別講演会・懇親会の開催日時及び
場所について下記のとおり説明があり、
協議の結果、全員一致をもって承認し、
可決した。

① 日時 令和7年6月19日(木) 14:30～

② 場所 ラ・スイート神戸
オーシャンズガーデン

(3) 第20回研究発表会の開催について

橋本事務局長より来年度の研究発表会の開催日時及び場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

① 日時 令和7年8月30日(土)
13:30～17:00

② 場所 兵庫県中央労働センター

2 報告事項

(1) 第19回研究発表会の開催について

橋本事務局長より、以下のとおり開催されたことが報告された。

① 日時 令和6年8月24日(土)
13:30～16:40

② 場所 兵庫県民会館(けんみんホール、パルテホール、福の間)

③ 発表演題 47演題

④ 参加者数 193名

(2) 会員の変更について

西会長から、以下のとおり会員の変更が報告された。

支部名		東阪神
病院名(法人名省略)		伊丹天神川病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	うえやま たかし 上山 貴史
旧会員名	役職	理事長
	氏名	うえだ えつこ 上田 恵津子
変更年月日		R5.7.31

支部名		神戸
病院名(法人名省略)		適寿リハビリテーション病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	おおつ ひろし 大津 浩
旧会員名	役職	理事長
	氏名	くもん あつし 公文 敦
変更年月日		R6.6.1

支部名		神戸
病院名(法人名省略)		伊川谷病院
新会員名	役職	病院長
	氏名	さいとう まさる 西藤 勝
旧会員名	役職	病院長
	氏名	なかお もりつぐ 中尾 守次
変更年月日		R6.7.1

Web会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

お知らせ

兵庫県全日本病院協会会員名簿(令和5年度版)の変更について

頁	病院名(※)	箇所	変更前	変更後
21	神野病院	理事長	理事長 いの うえ けい すけ 井上 圭介(会員)	理事長・院長 ひ だか やす ひろ 日高 康博(会員)

病院名(※)欄は、法人名等を省略して記載しています。

公益社団法人 全日本病院協会

2024年度 第6回常任理事会

日 時 2024年9月27日(金) 16:00～18:00

場 所 ホテルグランヴィア京都 5F「古今の間」

出席者 定数26名、出席24名

議 事 要 旨 (抜 粋)

【主な報告事項】

●中央社会保険医療協議会 総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

(第594回・2024.9.11)

- 費用対効果評価専門組織から、医薬品・医療機器等の費用対効果評価案が提示され了承された
- 2024年10月収載予定の臨床検査の保険適用が了承された。
- 2023年度の医療費の動向について報告が行われた。
- 「ヌーカラ皮下注100mg」の最適使用促進ガイドラインの作成、「キイトルーダ点滴静注100mg」の最適使用促進ガイドラインの改訂がされたため、保険適用上の留意事項通知を发出した旨が報告された。
- 公知申請とされた適応外薬の保険適用について、2024年8月2日の薬事審議会医薬品第二部会における事前評価が終了し、公知申請して差し支えないとされ、同日付で保険適用となったことが報告された。
- 先進医療会議における先進医療Bの科学的評価結果が報告された。
- DPC対象病院4病院の退出について報告が行われた。
- 保険医が投与することができる注射薬（処方箋を交付することができる注射薬）における効能効果の追加に伴う対応案が提示され、了承された。

- 2024年能登半島地震による被災に伴う被災地特例措置の今後の対応案が提示され、了承された。

●中央社会保険医療協議会 薬価専門部会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

(第227回・2024.9.25)

- 2025年度薬価改定について、①イノベーション評価（収載時における評価、改定時の評価）、②国民皆保険の持続性について論点が提示され議論した。

●中央社会保険医療協議会 総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

(第595回・2024.9.25)

- 高額医薬品（認知症薬）に対する対応として、新規のアルツハイマー病治療薬の薬価収載に向けた論点等が提示され議論した。

●社会保障審議会医療部会について

神野副会長より下記の報告がされた。

(第110回・2024.9.5)

- 新たな地域医療構想の検討状況について報告が行われた。
- 医師偏在是正に向けた総合的な対策パッケージの骨子案について報告が行われた。
- 「かかりつけ医機能が発揮される制度の施行に関する分科会」の報告書が報告された。

●**新たな地域医療構想等に関する検討会について**
猪口会長より下記の報告がされた。

(第7回・2024.8.26)

- 新たな地域医療構想を通じて目指すべき医療について、①2040年頃の医療をとりまく状況と課題、②これまでの地域医療構想、③2040年頃を見据えた目指すべき医療について説明が行われた。
(第8回・2024.9.6)
- 前回検討会までの総論に関する議論を受け、今回は各論として「入院医療」について、①医療機関機能の設定の考え方案、②病床機能・医療機関機能の基本的な考え方案が提示され議論した。
- 今後、各論の議論を進め、制度改正の具体的な内容に関する検討を行い、社会保障審議会医療部会に報告しながら検討を進めながら、年末に取りまとめを行う検討スケジュール案が提示され、了承された。

●**電子処方箋推進会議について**

美原副会長より下記の報告がされた。

(第3回・2024.9.11)

- 会議名が「電子処方箋推進協議会」から「電子処方箋推進会議」に変更となったことが報告された。
- 電子処方箋の普及拡大に向けた対応状況等が報告された。
- 医療現場から挙げられる主な導入阻害要因とそれに対する厚生労働省の対策について説明が行われた。
- 医療機関、薬局における電子処方箋の取り組みが報告された。

●**医師養成過程を通じた医師の偏在対策等に関する検討会について**

神野副会長より下記の報告がされた。

(第6回・2024.9.20)

- 2025年度医学部臨時定員の意向について、前回の配分方針に沿って臨時定員を配分した場

合、2025年度医学部定員上限の範囲内に収まることから、当該方針に沿って配分可能となる見込みであることが説明された。

- 今後の医師偏在対策について、①医師養成過程での地域枠の活用（臨時定員地域枠、恒久定員内地域枠）、②総合的な診療能力を有する医師の育成・リカレント教育（総合診療専門医、総合的な診療能力を有する医師の養成）について議論した。

●**2024年度病院経営定期調査【3団体合同】中間報告について**

津留常任理事より、下記の報告がされた。

- 調査項目は2022年、2023年に引き続き「コロナ関連緊急包括支援事業入金額／補助金」ならびに「コロナ関連の補助金を除く経常利益」を加え、2023年と同様に水道光熱費の内訳として電気・ガス料金等を再掲科目とした。
- 医療人材確保のための「紹介会社へ支払う紹介手数料・委託料」を新たに別掲に加えて集計を実施した。
- 中間報告（速報値）により、病院の経営状況が急速に悪化していることが明らかとなった。
- 医業損益の前年同月比較（2023年6月／2024年6月）では減収・減益となっており、極めて厳しい経営状況が明らかとなった。
- 病院は深刻な経営不振の状況に陥っており、このままでは地域医療に少なからず影響が出る恐れが高い。国民の生命を守るためにも、特例的な救済措置・財政支援を求める。

●**第66回全日本病院学会 in 北海道について**

池井常任理事より、第66回全日本病院学会について報告が行われた。

【開催概要】

開催日：2025年10月11日(土)・12日(日)

会 場：札幌コンベンションセンター、
札幌市産業振興センター

テーマ：温故知新 ～その先の、道へ。北海道から新風を～



兵庫県病院協同組合だより



金額単位：円

9 月 度 事 業 報 告	種 目	件 数	取扱高	前年同月比	種 目	件 数	取扱高	前年同月比
	1. 融 資	0 病院			6. 牛 乳	1 病院	31,806	14,575
	2. 寝 具	26 病院	7,097,931	95,670	7. 防 虫	1 病院	108,900	0
	3. 白 衣	22 病院	9,282,779	△ 133,095	8. 保 険 (手数料収入)		△ 61	△ 3,025
	4. 患 者 衣	9 病院	680,954	△ 26,703	9. 飲 料 (手数料収入)		7,110	△ 1,799
	5. パ ン	0 病院	0	0	10. そ の 他 (手数料収入)		3,941	3,941

9月理事会について

日 時 令和6年9月19日(木)
14:30～15:00
場 所 兵庫県医師会館 6階 第1会議室
役員総数 理事8名、監事2名
出席理事 8名（うち本人出席6名）
（うち議決権行使書出席2名）
出席監事 1名

議 題

- 1 報告事項
 - (1) 8月度事業及び収支について
 - ・事務局長より資料に基づき報告、了承された。
- 2 協議事項
 - (1) 役員の後任について
 - ・公文監事が、体調不良により令和6年5月末をもって、組合病院を退職されたことをうけ、今後新たな監事選出が必要となってくる
 - ・監事は、総会の承認事項であるため、臨時総会を開催するか、または7年5月開催予定の定時総会で新たに監事選出の審議を諮ることになるが、員外役員として定時総会までは職務を担うこともできる。協議したところ、定款の定めにより員外役員として、新たな監事が選出されるまでその職を担ってもらうことで承認された。
 - (2) 事務局長の定年退職予定に伴う後任者の派遣依頼について

- ・局長の定年は65歳であるが、出向派遣先企業の状況等から昨年7月の役員会で現局長の再雇用を行った。今般、前任、現局長の出身企業先であるみなと銀行に対して、後任者の派遣依頼を行うことについて協議したところ、異議なく承認された。時期、条件等について「派遣依頼書」に基づいて、みなと銀行と交渉することで承認された。
- ・役員からは、他企業、団体等から局長に見合う人物の紹介等あれば、理事会にて審議することで承認された。
- ・また、来年4月の後任者の派遣は難しいため、引継ぎ期間として現局長を1年間再雇用延長することで承認された。

3 その他事項

- (1) 家庭常備薬のあっ旋について
 - ・(株)諒和取扱いの、秋の家庭常備薬の案内について下記スケジュールで行うことについて異議なく承認された。
 - ①組合員向け家庭常備薬等
申込書類等送付：10月16日(木)
申 込 締 切：11月8日(金)
 - ②非組合員向け家庭常備薬等
申込書類等送付：10月23日(木)
申 込 締 切：11月15日(金)
- (2) 次回役員会等の開催日時について
 - ・定例役員会
令和6年10月17日(木) 14:30～15:00
医師会館6階 第1会議室

兵庫県病院企業年金基金だより

兵庫県病院企業年金資産別運用状況一覧表 (2024年4月～2024年9月)

収益率計算方法 : 修正ダイナミック
 総合口6資産分解 : 分解する

ファンド名	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		キャッシュ等		資産全体		金額単位 : 円
	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	
ベンチマーク	-1.13%	-	-3.29%	-	-0.32%	-	3.91%	-	0.00%	-	-	-	-
総合計	-1.09%	-	-3.25%	-	-0.21%	-	4.21%	-	0.01%	-	-0.20%	-	-0.20%
みずほ信託銀行合計	4,760,194,417	52.68%	903,903,995	10.00%	828,847,479	9.17%	911,153,031	10.08%	291,055,938	3.22%	9,035,288,463	100.00%	100.00%
みずほ信託銀行バラ	-1.15%	-	-3.31%	-	-0.17%	-	4.30%	-	0.00%	-	-0.08%	-	-0.07%
ンス	3,071,441,458	48.30%	603,987,344	9.50%	560,565,896	8.82%	613,905,905	9.65%	232,162,990	3.65%	6,358,974,799	100.00%	70.38%
みずほ信託銀行S A	-1.15%	-	-3.31%	-	-0.17%	-	4.30%	-	0.00%	-	-0.53%	-	-0.53%
みずほアラロン	3,071,441,458	60.44%	603,987,344	11.88%	560,565,896	11.03%	613,905,905	12.08%	232,153,973	4.57%	5,082,054,576	100.00%	56.25%
三井住友信託銀行バ	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00%	-	-0.38%	-	-0.38%
ランス	-	-	-	-	-	-	-	-	9,017	0.00%	638,310,796	100.00%	7.06%
三井住友信託銀行バ	-1.10%	-	-3.17%	-	-0.31%	-	3.99%	-	0.00%	-	-0.53%	-	-0.53%
ランス	758,071,530	59.77%	154,645,407	12.19%	139,229,440	10.98%	153,072,480	12.07%	0	0.00%	1,268,241,254	100.00%	14.04%
三井住友信託銀行バ	-1.10%	-	-3.07%	-	-0.29%	-	4.08%	-	0.07%	-	-0.53%	-	-0.53%
ランス	695,967,425	59.34%	145,271,244	12.39%	129,052,143	11.00%	144,174,646	12.29%	58,297,498	4.97%	1,172,762,956	100.00%	12.98%
りそなマルチ	-0.26%	-	-	-	-	-	-	-	0.00%	-	-0.26%	-	-0.26%
	234,714,004	99.75%	-	-	-	-	-	-	595,450	0.25%	235,309,454	100.00%	2.60%

注) 「ファンド名」- 「ベンチマーク」は、ファンド「総合計」のベンチマークの値を表示。

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表 (2024年4月～2024年9月)

収益率計算方法 : 修正ダイアツ法

金額単位 : 円

ファンド名	速確区分	2024年3月末 時価総額	2024年9月末 時価総額	増減額			収益		時間加重 収益率	複合ベンチ マーク騰落率
				掛金等	給付等	収益	掛金等	給付等		
総合計	確	9,100,517,344	9,035,288,463	-65,228,881	237,166,663	283,988,359	-18,407,185	-0.20%	-	
みずほ信託合計	確	6,403,600,552	6,358,974,799	-44,625,753	237,166,663	277,083,407	-4,709,009	-0.08%	-	
みずほ信託バランス	確	5,149,179,301	5,082,054,576	-67,124,725	237,166,663	277,083,407	-27,207,981	-0.53%	-	
みずほ債券SA	確	640,783,901	638,319,813	-2,464,088	0	0	-2,464,088	-0.38%	-	
みずほアローン	確	613,637,350	638,600,410	24,963,060	0	0	24,963,060	4.07%	-	
三井住友信託バランス	確	1,278,330,889	1,268,241,254	-10,089,635	0	3,310,665	-6,778,970	-0.53%	-	
三菱UFJ信託バランス	確	1,182,082,187	1,172,762,956	-9,319,231	0	3,021,601	-6,297,630	-0.53%	-	
りそなマルチ	確	236,503,716	235,309,454	-1,194,262	0	572,686	-621,576	-0.26%	-	

【月末マーケット指数】

	NOMURA-BPI		日興CB		TOPIX		配当込み		FTSE世界国債		MSCI-KOKUSAI		コール有担保		日経平均(円)		10年国債 為替(円/ドル)		10年国債 為替(円/ドル)		米10年国債 為替(円/ユーロ)	
	366.497	-	4,699.20	-	587.98	8,067.185	40,369.44	0.725	151.345	39,807.37	4.20	163.453										
2024年3月末	362.344	-	4,544.38	-	586.13	8,382.590	37,919.55	0.855	143.040	42,330.15	3.81	159.640										
2024年9月末	-1.13%	-	-3.29%	-	-0.32%	3.91%	-6.07%	-	-5.49%	6.34%	-	-2.33%										
年度末比上昇率																						

兵庫県病院企業年金基金のホームページ <http://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp>

ISR

Intelligent Social Reliance
アウトソーシング サポート



ISRビル (統括本部)

〒650-0026
神戸市中央区古湊通1丁目2番
(ISRビル)

(業務案内)
TEL 0120-366-761
www.isr-group.co.jp

社会保険労務士
ISR 梨本

働き方改革策定

労働条件・ハラスメント

労働保険事務組合
経営者会議

概算確定・労災特別加入

合同会社
ISR パーソネル

副業推進支援

人材紹介・リーダー育成

ISR e-Sports

シニア躍動・企業健康経営

株式会社
アイ・エス・アール

データセンター ISR

レセプト管理・情報デザイン

ISRサテライトオフィス

リモートワーク・ウェブ会議

信頼・向上 そして社会貢献

男女共同参画社会づくり協定グループ (兵庫県)

病院年報・周年記念誌

承ります！

会報、大学要項など
70年以上の実績があります。



今ご覧いただいている会報誌も弊社で作成いたしました。

患者様向け小冊子

も承っています！

例えば、診察・入院・手術などの手引書を、
幅広い年代や、日本語が不慣れな方向けに

- ・ 翻訳
- ・ イラスト作成
- ・ ストーリー仕立てのまんが化

動画にも
できます

すべてまるっと、お任せください！

印刷以外も

ご依頼ください！



ホームページ



動画



デジタルサイネージ



看板



資料のデジタル化
(冊子・図面など)

情報をデザインする会社



株式会社 七旺社

URL : <https://www.shichiou.co.jp>

TEL : 078-575-5212

FAX : 078-577-8366

e-mail : info@shichiou.co.jp

〒653-0012 神戸市長田区二番町4丁目27番地



担当：高田まで

医療・福祉のスマート経営に、
アプリケーションは自由自在。



多様な業務をコーディネートし、お客様に合ったサービスをお届けします。
業務内容の組み合わせも、お気軽にご相談ください。

医療・福祉事業経営のトータルアウトソーシング・ソリューション ワタキューグループの【包括委託サービス】 (セイモアシステム)

包括的に一元的に医療経営・福祉事業経営をサポートする【セイモアシステム】は、ワタキューグループ各社の協力体制で実現しています。

- ワタキューセイモア(株) / リネンサプライ・販売・総合サポート
- (株) フロンティア / 調剤薬局事業・福祉用具レンタル・販売事業
- 日清医療食品(株) / 給食受託事業・在宅配食サービス事業
- (株) メディカル・プラネット / 人材紹介・派遣・研修事業
- 綿久リネン(株) / ホテル・レストラン向けリネンサプライ
- 古久根建設(株) / 総合建設業



健康と快適の明日を考える

ワタキューセイモア株式会社

www.watakyu.co.jp

近畿支店 / 〒610-0396 京都府綴喜郡井手町多賀茶臼塚12-2 TEL 0774-82-5101

神戸営業所 / 〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町7-4-1 藤田建設ビル2F TEL 078-982-2940

業務案内

兵庫県病院協同組合 (設立昭和 37 年)

幹 旋 及 び 取 扱 い	基準寝具及び 白衣・患者衣の賃貸	○ワタキューセイモア(株)
	牛乳	○(株)共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○アペックス(株)
	自動販売機による飲料	○(株)チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク(株) 関西コーヒー(株)、(株)アペックス西日本、 関西キリンビバレッジサービス(株)
	保 險 代 理 店	○損害保険ジャパン代理店 (組合募集代理店…(株)インシュアランスサービス・(株)A・I・P) 兵庫県民間病院協会の会員病院、従業員を対象とした自動車保険・火 災保険等の取扱い ○アフラック生命保険株式会社 (組合募集代理店…(株)エイフ) 組合員病院、従業員を対象とした集団扱い商品(がん保険)の取扱い
	自 動 車 リ ー ス	○(株)イチネン
	家庭常備薬、サプリメント (対象:組合員病院の全職員)	○(株)諒和(旧 大日商事(株)) 組合員病院の職員の福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の一 助として、年2回幹旋実施
	紳士服、レディース用品 (対象:組合員病院の全職員)	○(株)青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」(入会無料) の提示により、通年、10%の割引(割引セールの場合は割引後の価格 から)が受けられる。(福利厚生の一助として)
引 越 (対象:組合員病院及び組合 員病院の全職員)	○(株)サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」(TEL 0120-56-1141)で申込みと、特別優待 割引(引越基本料金の20%以上割引。但し3月15日～4月15日は除く) が受けられる。(福利厚生の一助として)	

※上記以外にも、オゾン方式グリーストラップ改善装置、転倒リスク軽減離床センサー、多言語映像通訳等の
病院関連商品をはじめ、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や幹旋をおこなっています。

※また、院内業務改善やコスト削減、患者様へのサービス向上、職員の満足度向上等をお考えの組合員病院様に、
実現へのお手伝いができるよう、組合から適切な事業者・事業をご紹介します、ご提案などをさせていただきます。
お気軽にお問合せ下さい。

加入病院 120病院
 主な取引銀行 商工中金、みなど、日新信金他
 理事長 西 昂 (医療法人康雄会 西病院理事長)
 専務理事 鄭 正 秀 (医療法人社団博愛恵秀会 神戸博愛病院理事長)
 常務理事 森 村 安 史 (医療法人樹光会 大村病院理事長)
 事務局長 谷 水 直 人

- ・協同組合には10万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます。ご加入後は年会費など頂戴するこ
とはありません。
- ・取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・TEL (078) 230 - 2525
 FAX (078) 230 - 2526



(一社)兵庫県民間病院協会会報

令和6年10月25日発行・通巻644号

発行人 一般社団法人 兵庫県民間病院協会会長 西 昂
〒651-0086 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7F
TEL (078) 230-1181 Eメール info@hgminkanhp.or.jp
URL <https://www.hgminkanhp.com>
編集者 東 靖人、榊 政重、榎本暁士、原 正也、山田泰嗣、吉田明史

印刷 (株)七旺社 神戸市長田区二番町4丁目27番地・TEL (078) 575-5212(代)